

「恋人の聖地」、長野・大町市に大賞

プロポーズにふさわしい観光スポットを「恋人の聖地」に選定しているNPO法人地域活性化支援センター(静岡市)は20日、聖地を最も地域振興に活用した団体に長野県大町市を選び、第1回観光交流大賞を贈った。同センターは、これまでに全国で209カ所の聖地を選定しているが、表彰は初めて。

大町市は、市内に点在する観光スポットを「北アルプスハートロード」と名付け、2013年4月、聖地に選定された。市は聖地などで13、14年度に婚活イベントを計6回実施し、計40組のカップルが誕生したことなどが評価された。大町市には立山黒部アルペンルートの中野原側玄関口があり、審査員を務めた女優の菊川怜さんは「結婚式の選択肢が広がるすてきな場所」と評価した。